

会派視察・研修報告書

会派名 市民ネットワーク

代表者名 井上あけみ

1 日 に ち	令和1年12月3日(火) 18:30~20:30
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	主 催:ゼン・ハニーカットさん名古屋講演実行委員会 他 研修名:食で子どもの未来が変わる! ゼン・ハニーカットさん(アメリカ) 場所:名古屋中央教会
3 参 加 者	井上あけみ
4 調 査 内 容 研 修 内 容	講演会 通訳付き
5 所感、主な内容、提 言事項、課題等	【講演要旨】 3人の息子を持つ普通の主婦で母親、ゼン・ハニーカットさんは長男のアレルギーをきっかけに遺伝子組み換え作物やグリホサートという除草剤について調べ始める。食物に何が起き、子どもたちにどのような影響を与えているのか。アレルギーで死にそうになった息子の状況に、何故こんな目に合うのか調査勉強を始める。 そして、原因が食べ物にある事を突き止める。そしてなぜ、EUでは遺伝子組み換えの表示があるのに、米国ではないのか?等、問題意識を共有する母親たちと共に、食物の安心・安全を求めて様々な行動を起こす。環境保護庁EPAへの電話運動、モンサントCEOとの議論、尿、水道水、母乳のグリホサート混入検査、遺伝子組み換えを推奨する科学者との討論、アメリカ合衆国独立記念パレードでの呼びかけ等、守るべきもののため立ち上がった母親たちの運動(ママズ・アクロス・アメリカ)の代表となった。 また、特に自閉症的傾向が顕著になった息子について、グリホサートの作用であることを突き止めて巨大農薬会社、種の独占をはかるモンサント社と対決する。その結果、アメリカのオーガニック市場は拡大し、一般人が容易に手に入れる事ができるようになったという。 【所感】 講演終了後の具体的なデータがあるのか質問をしたところ、会場に見えた河田昌東氏が挙手し、データについて井上に送付する事を申し出て下さり、そのデータを、12月議会の一般質問で資料として示す事が出来たのは、大変ありがたい事だった。

6 写 真 等

※視察の場合は必須、研
修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。